

HD カラービデオ カメラ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**この取扱説明書をよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRG-120DH

目次

概要

特長	3
カメラ本体と付属品	3
システム構成例	5
各部の名称と働き	8
カメラ本体	8
赤外線リモコン	11

メニューで行う調整と設定

メニュー画面の見かた	14
メインメニュー	14
設定メニュー	14
操作ボタン表示部	15
EXPOSURE メニュー	16
WHITE BALANCE メニュー	17
PICTURE メニュー	18
PAN TILT ZOOM メニュー	18
SYSTEM メニュー	20
STATUS メニュー	21

付属の赤外線リモコンを使った操作

操作を始める前に	22
電源を入れる	22
パン・チルト・ズームを操作 する	23
パン・チルトする	23
ズームする	24
複数のカメラを赤外線リモコンで 操作する	25
カメラを調節する	25
ピントを合わせる	25
逆光を補正する	26

カメラの状態を記憶させる - プリ セット機能	26
----------------------------------	----

設置と接続

設置する	28
デスクトップへ設置する	28
三脚に取り付ける	28
固定用ネジを使って取り付 ける	29
接続する	29
AC 電源への接続	29
コンピューターとの接続	30
IP リモートコントローラー RM-IP10 との接続	31
HDMI 入力端子を持つモニターな どとの接続	32

付録

メッセージ一覧	33
故障かな? と思ったら	34
メニューの構成	36
プリセット項目	39
仕様	41
ライセンスについて	44

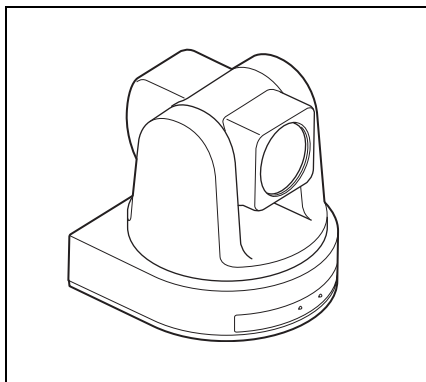
特長

- ・ 1/2.8 型 Exmor CMOS（有効画素約 200 万画素）を採用し高感度、高精細の HD 映像が得られます。
- ・ 光学倍率 12 倍、水平画角が 71 度の広い範囲を撮影できるズームレンズを搭載しています。
- ・ ワイドダイナミックレンジ機能の搭載により、明るい被写体と暗い被写体を同時に有している画面にて最適映像が可能となります。
- ・ 外部通信で業界標準である VISCA カメラプロトコルの RS-232 インターフェースを搭載しています。
- ・ 高速、静音性に優れたパンチルト機能により、多目的に使えます。
- ・ 赤外線リモコンで、Pan、Tilt、Zoom に加えてメニュー表示からカメラ設定が可能です。
- ・ カメラの向きや状態を 16 種類まで記憶できます。
- ・ LAN ケーブルでの外部通信が可能です。システム構築の利便性が高まります。
- ・ 多彩な HD ビデオフォーマットの設定が可能で、広く普及している HDMI インターフェース端子を備えています。

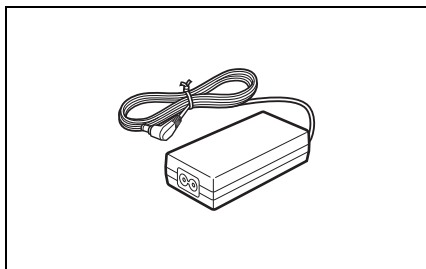
カメラ本体と付属品

梱包をあけたら、以下の付属品が一式そろっているか確認してください。

カメラ本体（1）

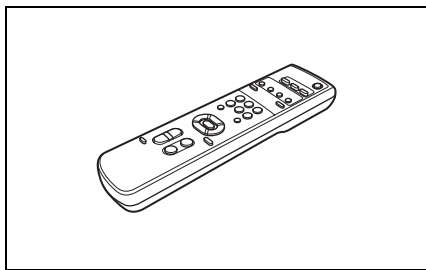


AC 電源アダプター（1）



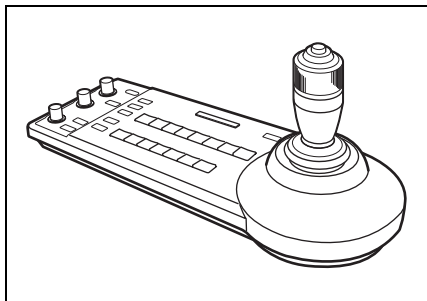
電源コード（1）

赤外線リモコン（1）



別売機器

IP リモートコントローラー RM-IP10



LAN 接続を使用して、最大 112 台の IP 対応カメラを操作できます。また、同一システムに 5 台の RM-IP10 を設置できます。

ジョイスティックでパン・チルト・ズーム操作ができます。

RS-232 接続を使用して、カメラ 7 台までを操作することができます。

付属品：AC アダプター (1)、電源コード (1)、RS-422 端子台コネクター (2)、CD-ROM (1)

システム構成例

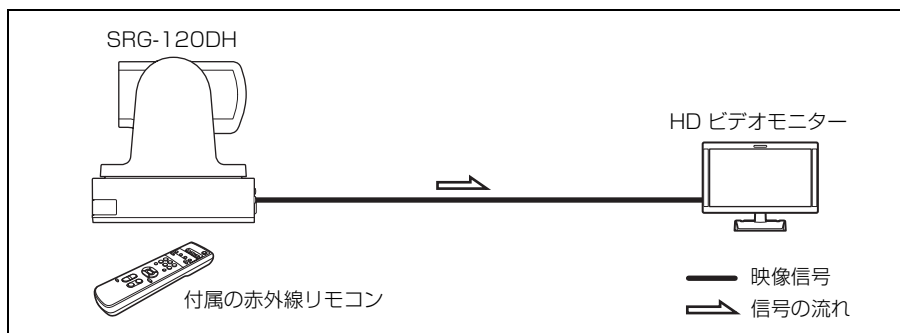
HD カラービデオカメラ SRG-120DH は、別売機器との組み合わせにより、さまざまなシステムを構成できます。ここでは、代表的な3つのシステム例をあげて、システムの構成に必要な機器とそのシステムでどんなことができるかを説明します。

1 台のカメラ SRG-120DH を付属の赤外線リモコンで操作するとき

このシステムでできること

短距離で簡単にカメラを操作できます。

システム構成図

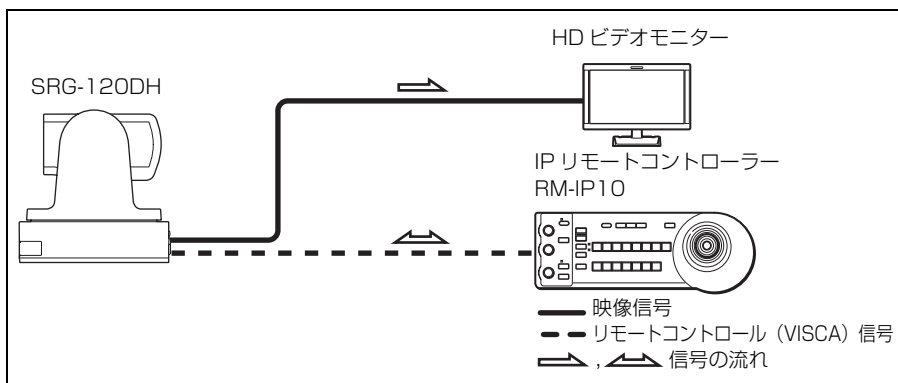


1 台のカメラ SRG-120DH を IP リモートコントローラー RM-IP10 で操作するとき

このシステムでできること

IP リモートコントローラーのジョイスティックでパン・チルト・ズーム操作ができます。また、ボタン操作で Preset 動作などができます。

システム構成図



ご注意

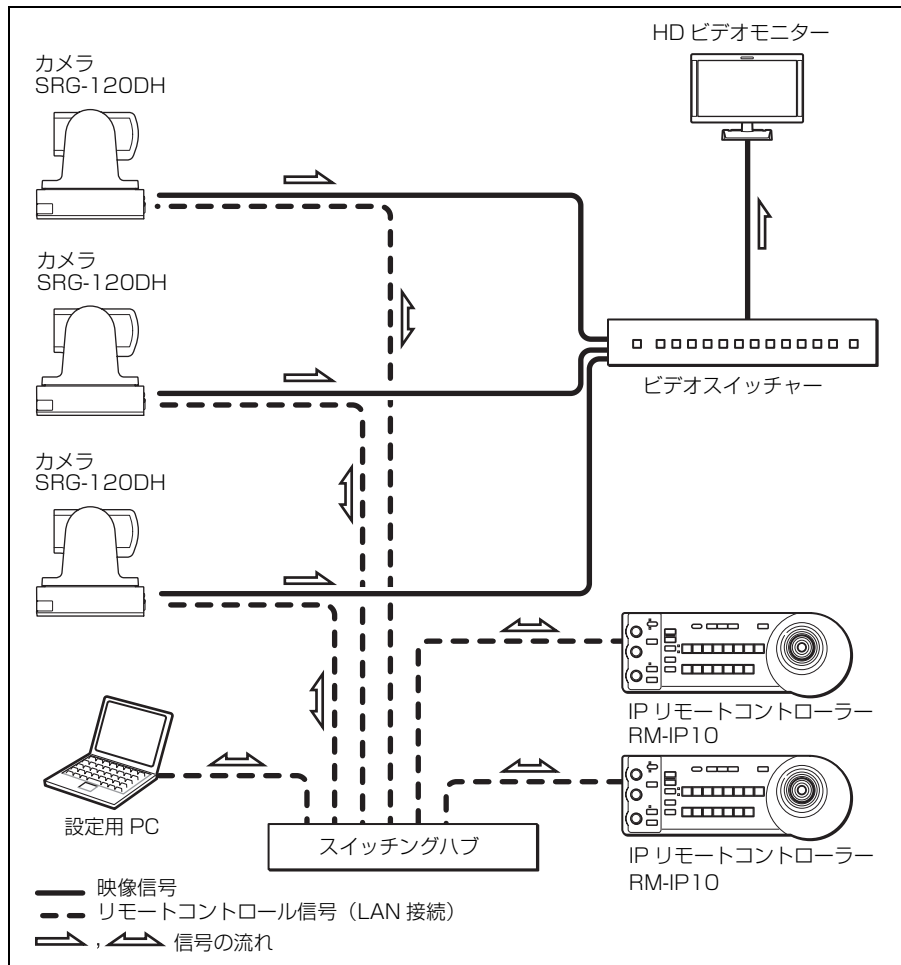
SRG-120DH と RM-IP10 を組み合わせて使用する場合、RM-IP10 の MODE 切り換え SW を 0 の位置（自動判別）にしてお使いください。詳細は RM-IP10 の取扱説明書を参照してください。

複数台のカメラ SRG-120DH を複数台の IP リモートコントローラーで操作するとき

このシステムでできること

- ・ 最大 112 台のカメラ、5 台の IP リモートコントローラーが操作できます。
- ・ ジョイスティックでパン・チルト・ズーム操作ができます。

システム構成図



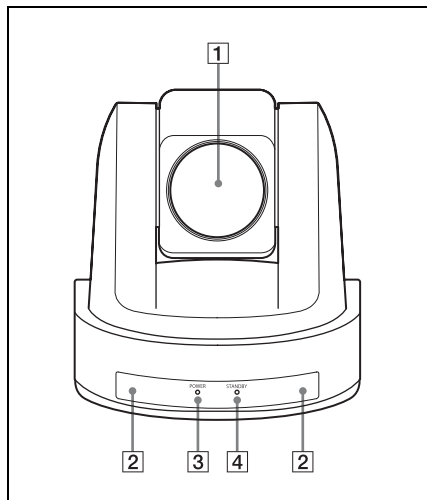
で注意

LAN 接続時は RS-232 接続は使用できません。

各部の名称と働き

カメラ本体

前面



① レンズ

光学 12 倍ズームレンズです。

② 赤外線リモコン受光部

付属の赤外線リモコンの受光部です。

③ POWER ランプ

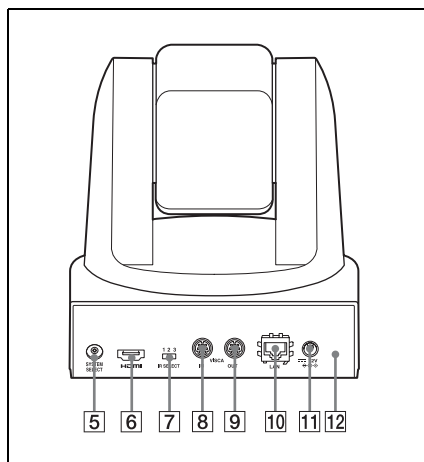
AC 電源アダプターと電源コードを使って本機をコンセントにつなぐと、緑色のランプが点灯します。このランプが点灯してから、映像が出力されるまでに約 15 ～ 30 秒ほどかかります。

また、付属赤外線リモコンからの操作を受信すると、緑色が点滅してお知らせします。

④ STANDBY ランプ

赤外線リモコンで電源を切ると、橙色のランプが点灯します。

背面



⑤ SYSTEM SELECT スイッチ

HDMI ビデオ端子から出力する映像信号の出力方式の設定に使用します。

詳しくは、「SYSTEM SELECT スイッチの設定」(10 ページ)をご覧ください。

⑥ HDMI ビデオ端子

本機からの映像を HDMI ビデオ信号、もしくは DVI ビデオ信号として出力します。

⑦ IR SELECT スイッチ

複数のカメラを 1 台の赤外線リモコンで操作するとき、カメラ番号を決めます。

8 VISCA IN 端子

RS-232 で通信する場合に接続します。複数のカメラを接続するときは、前のカメラの VISCA OUT 端子と接続します。

9 VISCA OUT 端子

複数のカメラを接続するとき、次のカメラの VISCA IN 端子と接続します。

10 LAN 端子 (RJ-45 8 ピン)

10BASE-T または 100BASE-TX 対応のスイッチングハブと LAN ケーブル（カテゴリー 5 以上、シールドツイストペア）で接続します。リンクが成立すると緑色のインジケータが点灯し、通信中は点滅します。100BASE-TX 接続中は黄色のインジケータも点灯します。

ご注意

安全のために、周辺機器を接続する際は、過大電圧を持つ可能性があるコネクタをこの端子に接続しないでください。
接続については本書の指示に従ってください。

11 DC 12 V 端子

付属の AC 電源アダプターを接続します。

12 リセットスイッチ

LAN 設定のときのみにリセットスイッチが有効になります。先の細いものでこのスイッチを約 5 秒押すとカメラがリブートし、IP 関連の設定値のみ工場出荷値に戻ります。

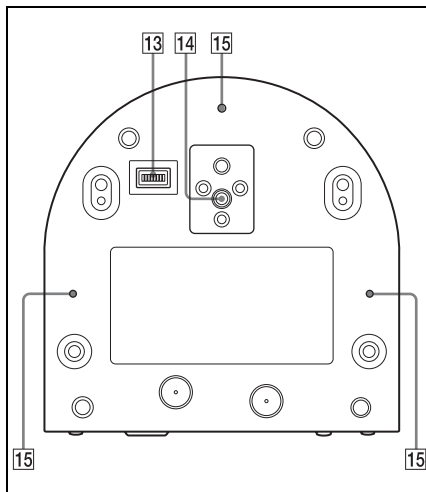
IP 関連の工場出荷設定値

IP アドレス：192.168.0.100

サブネットマスク：255.255.255.0

名前：CAM1

底面



13 BOTTOM スイッチ

LAN と VISCA 通信の切り換え、ボーレート 9,600bps と 38,400bps の切り換え、IR OUT 出力設定に使用します。
詳しくは、「BOTTOM スwitch の設定」(11 ページ) をご覧ください。

14 三脚取り付け部 (1/4-20UNC)

三脚を使用するとき、このネジ穴を使って固定します。

15 取り付け用ネジ穴 (M3)

金具などに安全に固定する場合にこのネジ穴を使用します。

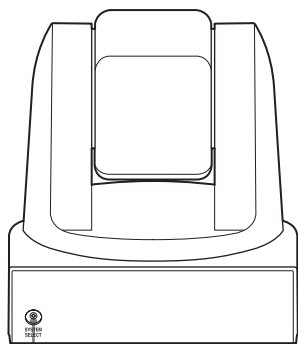
重要

機器の名称と電気定格は、底面に表示されています。

SYSTEM SELECT スイッチの設定

本スイッチを使用して、HDMI ビデオ端子から出力する映像出力方式（ビデオフォーマット）を設定できます。

SRG-120DH



**SYSTEM
SELECT**

希望の映像出力方式に
合わせる。

スイ チ位 置	映像出力方式 (ビデオフォーマ ット)	
0	1920 × 1080p/59.94	59.94 Hz 系
1	出力なし	
2	1920 × 1080p/29.97	
3	1920 × 1080i/59.94	
4	1280 × 720p/59.94	
5	1280 × 720p/29.97	50 Hz 系
6	EDID	
7	VISCA CONTROL	
8	1920 × 1080p/50	
9	出力なし	
A	1920 × 1080p/25	50 Hz 系
B	1920 × 1080i/50	
C	1280 × 720p/50	
D	1280 × 720p/25	
E	出力なし	
F	出力なし	—

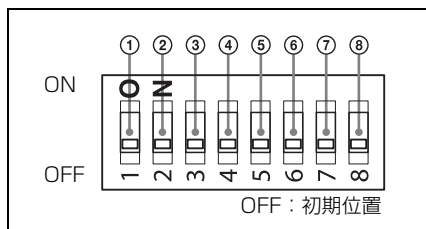
ご注意

- ・スイッチの設定は、本機の電源を入れる前に行ってください。スタンバイ状態での設定も有効となります。スイッチの設定後、DC 電源、VISCA 通信、赤外線リモコンのいずれかで電源を入れてください。
- ・スイッチ切り換えの際は、必ずプラスドライバーをご使用ください。
指定された工具以外で切り換え操作を行うと十字溝がつぶれる場合があります。
- ・スイッチ位置が 1、9、E、F（出力なし）の場合は、POWER ランプと STANDBY ランプの両方が点灯した状態になります。この場合は赤外線リモコンと VISCA 通信の両方で制御できません。
- ・スイッチ位置が EDID の場合は、接続される TV モニターの解像度に合わせて最適な Format を自動的に出力します。
- ・スイッチ位置が 7（VISCA CONTROL）の場合は、外部通信でビデオフォーマットの設定ができます。

詳しくはテクニカルマニュアルを参照してください。テクニカルマニュアルについては、お買い上げ店にお問い合わせください。

BOTTOM スイッチの設定

BOTTOM スイッチの設定を切り換えるには、本機の電源が切れている状態（スタンバイ状態を含まない）で BOTTOM スイッチを切り換え、その後 DC 電源を入れてください。電源投入後の切り換えには対応しません。



① VISCA/LAN スイッチ

通信方法を選択します。

ON で LAN 接続、OFF で VISCA 通信（RS-232 シリアル通信）になります。

② スイッチ 2（未使用）

常に OFF に設定します。

③ BAUD RATE SELECT スイッチ（シリアル接続時）

VISCA 通信での通信速度を設定します。

ON : 38,400bps

OFF : 9,600bps

④ IR OUT スイッチ

ON にすると VISCA IN 端子（44 ページ）から赤外線リモコンの受信信号が出力され、OFF にすると出力されません。

⑤ スイッチ 5（未使用）

常に OFF に設定します。

⑥ スイッチ 6（未使用）

常に OFF に設定します。

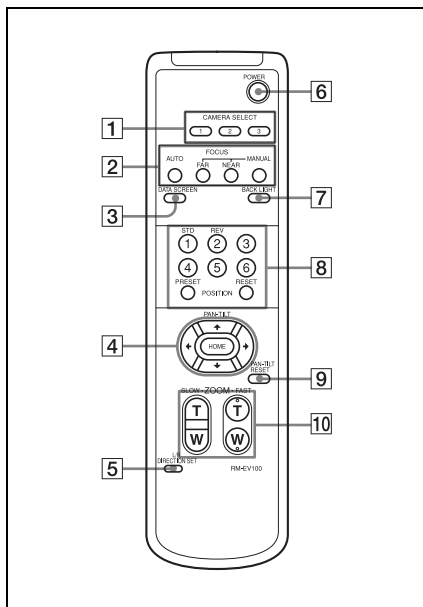
⑦ スイッチ 7（未使用）

常に OFF に設定します。

⑧ スイッチ 8（未使用）

常に OFF に設定します。

赤外線リモコン



① CAMERA SELECT ボタン

赤外線リモコンで操作したいカメラの番号を押します。カメラ番号は、カメラ後面の IR SELECT スイッチで設定します。

ご注意

近くに同じカメラ番号に設定したカメラがある場合、付属の赤外線リモコンで同時に動作してしまいます。近くに設置するカメラは、違うカメラ番号に設定することをおすすめします。

カメラ番号の設定のしかたは、「複数のカメラを赤外線リモコンで操作する」(25 ページ)をご覧ください。

2 FOCUS ボタン

ピント合わせに使います。
自動でピントを調節するときは
AUTO ボタンを押します。手動で
調節するには、MANUAL ボタンを
押してから、FAR、NEAR ボタン
で調節します。

ご注意

次のような被写体を撮影するときは、
MANUAL に設定して手動でピントを
合わせてください。

- ・ 白い壁など、コントラストのない被写体
- ・ ガラスごしの被写体
- ・ 横じまの多い被写体
- ・ 照明や光の反射など、強い光が当たっている被写体
- ・ 夜景など暗い背景の中に点滅する光がある被写体
- ・ 露光調整や露光補正機能で暗く設定した状態で、照明や光がある被写体

3 DATA SCREEN ボタン

このボタンを押すと、メインメニューが表示されます。もう一度押すと、メニューが消えます。下層のメニューが表示されているときに押すと、1つ上層のメニューに戻ります。

ご注意

メニュー表示中 (PAN/TILT LIMIT の設定を除く) は、パン・チルト操作はできません。

4 PAN-TILT ボタン

矢印ボタンを押してカメラの向きを調整します。HOME ボタンを押すと、カメラの向きが正面に戻ります。

メニューが表示されているときは、
▲ または ▼ ボタンでメニュー項目を選び、
◀ または ▶ ボタンで設定値を変更します。メインメニューが表示されているときは、HOME ボタンを押すと、選んだ項目の設定メニューが表示されます。

5 L/R DIRECTION SET ボタン

このボタンを押しながら REV ボタンを押すと、カメラの動く方向が
◀、▶ 矢印ボタンの向きと逆になります。もとの設定に戻すときは、このボタンを押しながら STD ボタンを押します。

6 POWER ボタン

本機がコンセントに接続されているときに、このボタンで電源を入/切できます。

7 BACK LIGHT ボタン

逆光補正するとき、このボタンを押します。もう一度押すと、解除されます。

8 POSITION ボタン

PRESET ボタンを押しながら 1～6 ボタンを押すと、カメラの向きやズーム、ピント調節、逆光補正の設定が押した番号ボタンに記憶されます。

記憶を消すときは、RESET ボタンを押しながら、1～6 ボタンを押します。

ご注意

メニュー表示中は使用できません。

9 PAN-TILT RESET ボタン

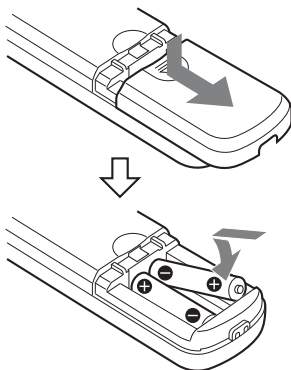
パン・チルト位置をリセットします。

10 ZOOM ボタン

ゆっくりズームするときは SLOW ボタンを、すばやくズームするときには FAST ボタンを使います。

T ボタンを押すと被写体が大きくなり、W ボタンを押すと被写体が小さくなります。

赤外線リモコンの電池を入れるには



単 3 形乾電池 2 個（別売り）

注意

指定以外の電池に交換すると、破裂する危険があります。

必ず指定の電池に交換してください。

使用済みの電池は、国または地域の法令に従って処理してください。

電池の使用について

赤外線リモコンには、単 3 形乾電池が 2 個必要です。破裂の原因となりますので、マンガン乾電池またはアルカリ乾電池をお使いください。

メニュー画面の見かた

本機では、撮影の条件や本機のシステムセットアップなどを、外部モニターの画面に表示されるメニューを見ながら設定できます。

実際の操作を始める前にメニュー画面の見かたを説明します。

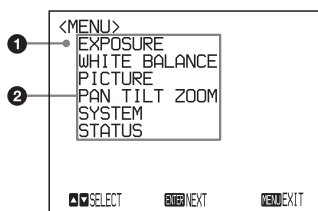
メニュー画面全体の構成については、「メニューの構成」(36 ページ)をご覧ください。

ご注意

メニュー表示中は、パン・チルト操作はできません。

メインメニュー

付属の赤外線リモコンの DATA SCREEN ボタンを押すと、メインメニューが表示されます。



① 選択表示

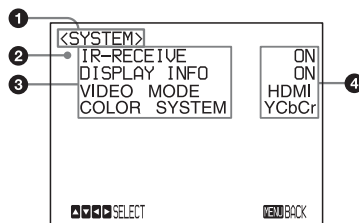
設定メニューを選択します。
現在選択されている項目は、カーソルで表示されます。赤外線リモコンの▲または▼ボタンを押すと、カーソルが上下に動きます。

② メニュー項目

赤外線リモコンの▲または▼ボタンで設定メニューを選択し、HOME ボタンを押すと、選んだ設定メニューが表示されます。

設定メニュー

メインメニューで選択した設定メニューが表示されます。



① 設定メニュー

現在選択されているメニュー名が表示されます。

② 選択表示

設定項目を選択します。
現在選択されている項目は、カーソルで表示されます。赤外線リモコンの▲または▼ボタンを押すと、カーソルが上下に動きます。

③ 設定項目

この設定メニューで選択できる設定項目が表示されます。

赤外線リモコンの▲または▼ボタンで設定項目を選択します。

④ 設定値

現在設定されている設定値が表示されます。

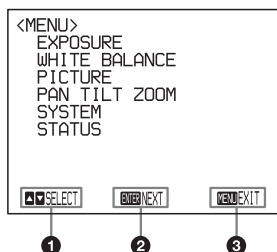
赤外線リモコンの ◀ または ▶ ボタンで設定を変更します。

各設定項目の初期設定値については、「メニューの構成」(36 ページ)をご覧ください。

操作ボタン表示部

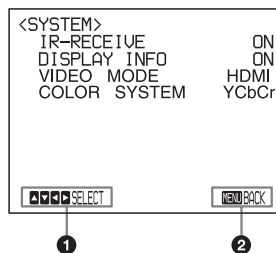
画面に表示される名称と、赤外線リモコンのボタンの名称が異なります。下図を参照して、赤外線リモコンのボタンを押してください。

メインメニュー



- ① 赤外線リモコンの ▲ または ▼ ボタンで項目を選ぶことができることを示しています。選択されている項目はカーソルで表示されます。
- ② 赤外線リモコンの HOME ボタンを押すと、次の階層へ移動することを示しています。
- ③ 赤外線リモコンの DATA SCREEN ボタンを押すと、メインメニューから抜けて通常画面に戻ることを示しています。

設定画面



- ① 赤外線リモコンの ▲ または ▼ ボタンで設定項目を選び、◀ または ▶ ボタンで設定値を変更できることを示しています。
- ② DATA SCREEN ボタンを押すと、メインメニューへ戻ることを示しています。

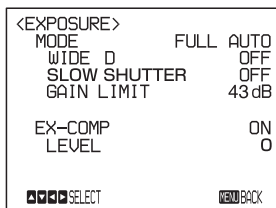
ご注意

付属の赤外線リモコンでメニューを操作している場合は、SYSTEM メニューの IR-RECEIVE を OFF に設定することはできません。IR-RECEIVE を OFF にするには、VISCA コマンドをご使用ください。

VISCA コマンドリストについては、テクニカルマニュアルを参照してください。テクニカルマニュアルについては、お買い上げ店にお問い合わせください。

EXPOSURE メニュー

露出調整のメニューです。



MODE（露出モード）

FULL AUTO：感度、電子シャッター、絞りをすべて使用して、露出を自動調整します。

BRIGHT：ブライトレベル（LEVEL）を調整します。

SHUTTER PRI：感度と絞りを使用して露出を自動調整します。電子シャッター（SPEED）は手動調整します。

IRIS PRI：感度と電子シャッターを使用して露出を自動調整します。絞り（IRIS）は手動調整します。

MANUAL：感度（GAIN）、電子シャッター（SPEED）、絞り（IRIS）をそれぞれ手動調整します。

上記のモードを選択すると、下記の設定項目のうち、選択したモードで設定可能な項目が新たに表示されます。

GAIN：感度を選択します。

0、3、6、9、12、15、18、21、24、27、30、33、36、39、43 dB から選択できます。

SPEED：電子シャッターのシャッタースピードを選択します。

信号フォーマットが 59.94/29.97 のとき

1/1、1/2、1/4、1/8、1/15、1/30、1/60、1/90、1/100、1/125、1/180、1/250、1/350、1/500、1/725、1/1000、1/1500、1/2000、1/3000、1/4000、1/6000、1/10000 から選択できます。

信号フォーマットが 50/25 のとき

1/1、1/2、1/3、1/6、1/12、1/25、1/50、1/75、1/100、1/120、1/150、1/215、1/300、1/425、1/600、1/1000、1/1250、1/1750、1/2500、1/3500、1/6000、1/10000 から選択できます。

IRIS：絞りを選択します。

CLOSE、F14、F11、F9.6、F8.0、F6.8、F5.6、F4.8、F4.0、F3.4、F2.8、F2.4、F2.0、F1.8 から選択できます。

LEVEL：ブライトネスレベルを選択します。0、5～31 から選択できます。

WIDE D（広ダイナミックレンジモード）：MODE（露出モード）が FULL AUTO のとき、同一撮影シーン内の暗い部分と明るい部分を判別し、暗い部分を明るくし、かつ、明るい部分の白とびも抑えます。

OFF、LOW、MID、HIGH から選択できます。

ご注意

- ・ WIDE D は FULL AUTO 時のみ設定が可能です。
- ・ WIDE D が OFF 以外の設定時には MODE の設定は FULL AUTO で固定になります。
- ・ WIDE D 切り換え時に画面の輝度変化が一瞬発生します。
- ・ 露光の変化が大きい場合に、画面が一瞬停止することがあります。

GAIN LIMIT : FULL AUTO、
SHUTTER PRI、IRIS PRI のときに、感度アップの上限値を設定します。9、12、15、18、21、24、27、30、33、36、39、43 dB から選択できます。

EX-COMP (露出補正)

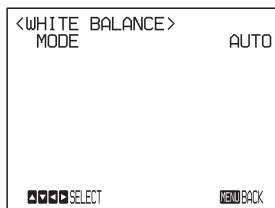
MODE (露出モード) が FULL AUTO、SHUTTER PRI、IRIS PRI のとき ON にすると、露出補正ができます。EX-COMP を ON にすると LEVEL (露出補正レベル) が表示されます。
-7、-6、-5、-4、-3、-2、-1、0、+1、+2、+3、+4、+5、+6、+7 から選択できます。
0 は露出補正されません。+7 は最も明るく、-7 は最も暗く設定されます。
OFF は露出補正機能が働きません。

SLOW SHUTTER (スローシャッター)

「ON」に設定すると、被写体照度が下がったときに自動でスローシャッターに入るように制御します。AE モードが FULL AUTO のときのみ有効です。

WHITE BALANCE メニュー

ホワイトバランスの調整メニューです。



MODE (ホワイトバランスモード)

ホワイトバランスモードを選択します。
AUTO (自動)、IN DOOR (室内)、OUT DOOR (屋外)、ONE PUSH (ワンプッシュ)、ATW (全引き込み自動)、MANUAL (手動) から選択できます。

MANUAL を選択すると、R.GAIN (赤ゲイン)、B.GAIN (青ゲイン) が表示されます。それぞれ、-128 ~ 127 の範囲で選択できます。

ONE PUSH を選択したときは

次の操作をしてください。

1 画面中央に大きく白い被写体を写す。

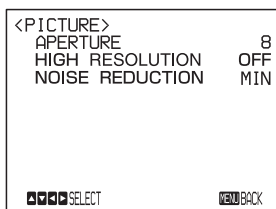
2 付属の赤外線リモコンの HOME ボタンを押す。

ホワイトバランス調整が実行されます。

SYSTEM メニューで DISPLAY INFO (20 ページ参照) を ON に設定しておくと、ホワイトバランスの調整結果がモニターに表示されます。

PICTURE メニュー

画質調整用のメニューです。



APERTURE (輪郭補正)

輪郭補正レベルを選択します。

MIN、1 ～ 14、MAX から選択できます。

HIGH RESOLUTION (高解像度モード)

HIGH RESO (高解像度モード) の ON/OFF を選択できます。ON に設定すると、エッジを強調し、より解像感のある映像が得られます。

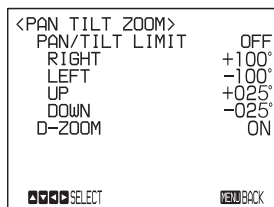
NOISE REDUCTION (ノイズリダクション)

ノイズ (固定パターンノイズ、ランダムノイズなど) を除去して、より鮮明な映像を得るための機能です。

OFF(MIN) の状態を含めて、レベル 1 からレベル 5(MAX) まで 6 段階あります。

PAN TILT ZOOM メニュー

パン・チルト・ズーム用のメニューです。



PAN/TILT LIMIT (パン・チルト制限)

PAN/TILT LIMIT を ON にするとパン・チルト範囲の制限ができます。以下の設定値を選択できます。

RIGHT : +100° ～ - 99° まで、1° ごとに選択可能。

LEFT : +99° ～ - 100° まで、1° ごとに選択可能。

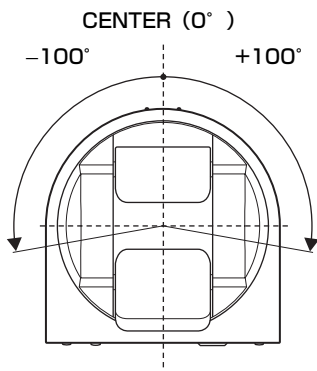
UP : +25° ～ - 24° まで、1° ごとに選択可能。

DOWN : +24° ～ - 25° まで、1° ごとに選択可能。

ご注意

設定値の表示は、◀ または ▶ ボタンを離れたときに更新されます。パン・チルト駆動中は表示が変わりません。

LEFT/RIGHT の設定範囲

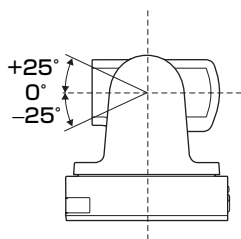


ご注意

PAN/TILT LIMIT (パン・チルト制限) は、設定後すぐに反映されます。また電源を1度切ってから再度入れたときに、電源を切る前の状態を反映させたいときは、POSITION 1 に設定を記憶させてください。

詳しくは、「カメラの状態を記憶させるプリセット機能」(26 ページ) をご覧ください。

UP/DOWN の設定範囲



ご注意

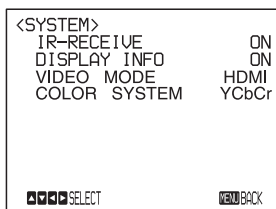
カメラを下方へ 25 度下げた状態で、カメラを左右 90 度以上回転させた場合、レンズのズーム位置によってはカメラ本体が映り込むことがあります。

D-ZOOM (デジタルズーム)

デジタルズームの ON/OFF を選択できます。OFF 時は、デジタルズームは動作せず、光学ズームのみの動作になります。ON 時は光学ズームが MAX (12 倍) になった後にデジタルズームモードになります。最大 144 倍のズームができます。

デジタルズーム有効時は、解像度が低下します。

SYSTEM メニュー



IR-RECEIVE (赤外線受光)

OFF にすると、付属の赤外線リモコンの信号を受け付けなくなります。

付属の赤外線リモコンを使うときは、必ず ON にしてください。

ご注意

付属の赤外線リモコンでメニューを操作している場合は、IR-RECEIVE を OFF に設定することはできません。IR-RECEIVE を OFF にするには、VISCA コマンドをご使用ください。

DISPLAY INFO

ON にすると、付属の赤外線リモコンで下記の操作を行ったときに、画面にメッセージが約 3 秒間表示されます。

メッセージ	赤外線リモコンでの操作
PRESET n : OK n はプリセットの ポジション番号 赤外線リモコンの 1 ~ 6	POSITION 1 ~ 6 にカメラの状態を記憶させたとき。

メッセージ	赤外線リモコンでの操作
RECALL n : OK n はプリセットの ポジション番号 赤外線リモコンの 1 ~ 6	POSITION 1 ~ 6 に記憶した設定値を読み出したとき。
RESET n : OK n はプリセットの ポジション番号 赤外線リモコンの 1 ~ 6	POSITION 1 ~ 6 に記憶した値をリセットしたとき。
ONE PUSH WB : OP	ワンプッシュオート ホワイトバランスが 実行されているときに 点滅で表示。
ONE PUSH WB : OK	ワンプッシュオート ホワイトバランスが 正常に終了したときに 点灯表示。
ONE PUSH WB : NG	ワンプッシュオート ホワイトバランスが 失敗したときに点滅 で表示。

ご注意

VISCA 通信、LAN 通信での操作では
n: 1 ~ 16 まで対応可能です。

VIDEO MODE

HDMI ビデオ端子からの出力で HDMI と DVI の設定が可能になります。

SYSTEM SELECT が EDID のときは設定できません。

COLOR SYSTEM

Video 映像の色空間を YCbCr と RGB の設定が可能になります。

SYSTEM SELECT が EDID のときは設定できません。

STATUS メニュー

メニューで設定した内容を一覧表示します。

<STATUS>	PAGE1
EXPOSURE	FULL AUTO
WIDE D	OFF
SLOW SHUTTER	OFF
GAIN LIMIT	43 dB
EX-COMP	OFF 0
⏮ PAGE	⏭ BACK

STATUS メニューは PAGE1 ～ PAGE5 まであります。

これらは内容を確認するためのもので、設定内容を変更することはできません。

PAGE1 : EXPOSURE メニューの各項目

PAGE2 : WHITE BALANCE モード、PICTURE メニューの各項目

PAGE3 : PAN TILT ZOOM メニューの各項目

PAGE4 : SYSTEM メニューの各項目と、付属の赤外線リモコンのチャンネル表示、VISCA 通信のボーレート、VIDEO のモード、Color システムの各項目、Video latency 設定

PAGE5 : LAN 通信での IP アドレス、サブネットマスク、マックアドレスの各項目（BOTTOM スイッチ設定が LAN の場合のみ表示）

ご注意

VISCA 通信のボーレートと VIDEO のモードは現在動作中の設定が表示されます。電源を入れた後に、SYSTEM SELECT スイッチや BOTTOM スイッチ

で設定を変更しても、その設定は無効となり表示は切り換わりません。

Video latency 設定についてはテクニカルマニュアルを参照してください。

操作を始める前に

操作を行う前に、本機および周辺機器が正しく設置、接続されていることを確認してください。

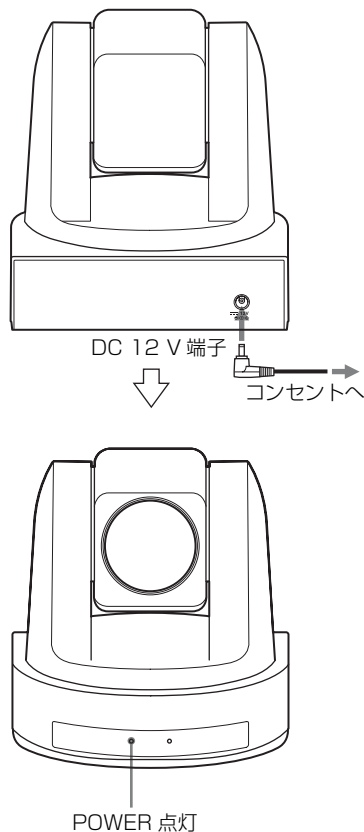
詳しくは、「SYSTEM SELECT スイッチの設定」(10 ページ) および「設置する」(28 ページ)、「接続する」(29 ページ) をご覧ください。

ご注意

インバーター式の照明器具の近くでは、ごくまれに赤外線リモコンが作動しないことがあります。そのような場合は、本機を、該当照明器具から離れたところに設置するなどの処置を試みてください。赤外線リモコンが安定して作動できる環境かを判定して確認する方法があります。詳しくはテクニカルマニュアルを参照してください。

電源を入れる

SRG-120DH



1 付属の AC 電源アダプターと電源コードを使ってカメラをコンセントにつなぐ。

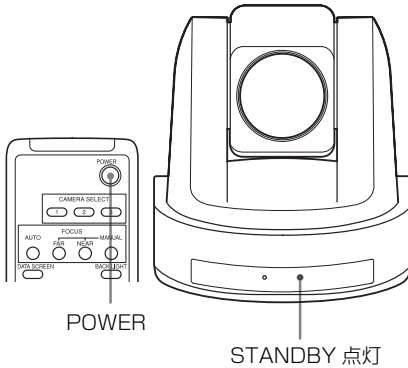
電源が入り、POWER ランプが点灯します。

電源を入れると、カメラは自動的にパン・チルト動作をして、POSITION 1 に記憶された位置になります。(パン・チルトリセット)。

2 その他の周辺機器の電源を入れる。

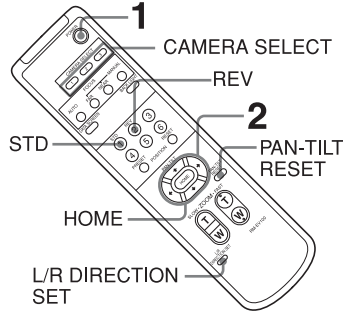
赤外線リモコンで電源を入／切するには

カメラをコンセントにつないでいるときは、赤外線リモコンの POWER スイッチで電源の入／切ができます。赤外線リモコンで電源を切ると、POWER ランプは消え、STANDBY ランプが点灯します。



パン・チルト・ズームを操作する

パン・チルトする



1 POWER スイッチを押す。

電源が入って、カメラは自動的にパン・チルトリセット動作をします。

2 矢印ボタンを押してパン・チルトする。

画面を見ながら、見たい方向の矢印ボタンを押します。

細かく動かすには：短く押します。

大きく動かすには：長く押し続けます。

斜めに動かすには：▲または▼ボタンを押しながら、◀または▶ボタンを押します。

カメラの向きを正面に戻すには


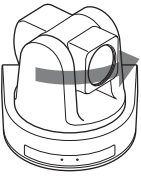
HOME ボタンを押します。

カメラの動きと見たい方向の矢印ボタンが違うときは

通常、➡ ボタンを押すと、カメラから出力される映像が、右方向に動くように設定されています。


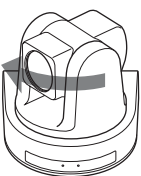
カメラの動きを左右逆にしたい場合：

画面を見ながらカメラの向きを変えるときなど、カメラの動きを左右逆にしたい場合は、L/R DIRECTION SET ボタンを押しながら 2 (REV) ボタンを押します。

矢印ボタン	カメラの動き	設定方法
		L/R DIRECTION SET 押しながら REV 2 押す

もとの設定に戻すときは：

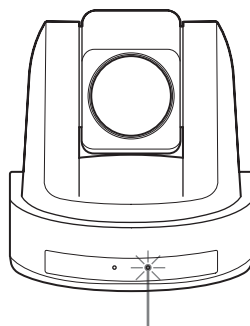
L/R DIRECTION SET ボタンを押しながら 1 (STD) ボタンを押します。

矢印ボタン	カメラの動き	設定方法
		L/R DIRECTION SET 押しながら STD 1 押す

ご注意

上記の設定は赤外線リモコンの発信信号を変えているだけで、カメラ本体の設定を変えているわけではありません。複数の赤外線リモコンを使うときは、赤外線リモコンごとに設定してください。

カメラの STANDBY ランプが点滅したときは



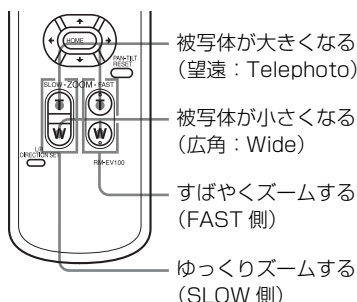
STANDBY 点滅

外力でカメラが動かされたときや、物や指などをはさんだ場合など、カメラがパン・チルト位置を正しく記憶していないことがあります。

PAN-TILT RESET ボタンを押してパン・チルト位置をリセットしてください。

ズームする

ZOOM ボタンを押します。



で注意

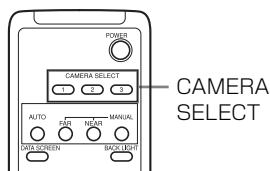
望遠にした状態でパン・チルト動作をすると、画面上、動作速度にムラがあるように見えることがあります。

複数のカメラを赤外線リモコンで操作する

- 1 操作したいカメラ後面の IR SELECT スイッチを 1、2、3 のどれかに合わせる。

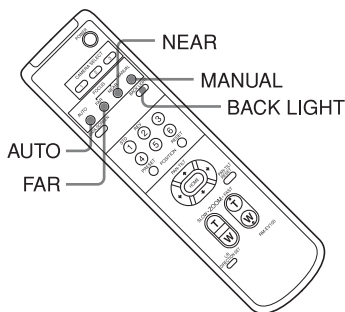


- 2 手順 1 で設定した番号と同じ番号の CAMERA SELECT ボタン（赤外線リモコン）を押す。



これで、特定のカメラを赤外線リモコンから操作できるようになります。赤外線リモコンからカメラを操作するたびに、手順 2 で押した CAMERA SELECT ボタンが点灯します。

カメラを調節する



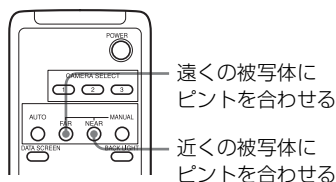
ピントを合わせる

自動でピントを調節するには

AUTO ボタンを押します。
自動的に画面中央部の被写体にピントが合います。

手動でピントを調節するには

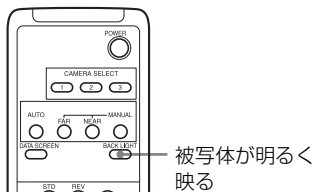
MANUAL ボタンを押してから、FAR ボタンまたは NEAR ボタンで調節します。



逆光を補正する

被写体の背後に光源があり、被写体が暗く映る場合などで BACK LIGHT ボタンを押します。

解除するには、もう一度 BACK LIGHT ボタンを押します。



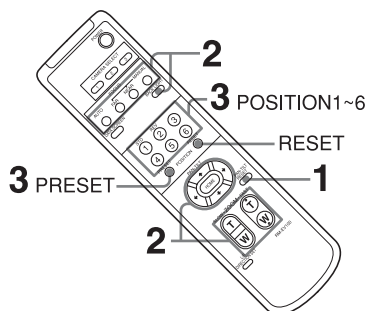
ご注意

BACK LIGHT ボタンは、EXPOSURE メニューの MODE を FULL AUTO に設定した場合のみ有効となります。

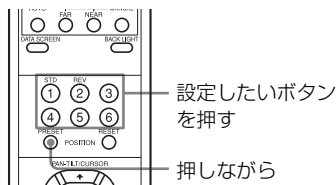
カメラの状態を記憶させる—プリセット機能

カメラの向きや、ズーム、ピント調節、逆光補正の入切などを 16 種類まで記憶できます。

記憶できる設定項目については、「プリセット項目」(39 ページ) をご覧ください。



- 1 PAN-TILT RESET ボタンを押してパン・チルト位置をリセットする。
- 2 カメラの向き、ズーム、ピント、逆光補正を調節する。(23、24、25、26 ページ参照)
- 3 PRESET ボタンを押しながら、POSITION 1 ~ 6 ボタンのから 1 つ選んで押す。



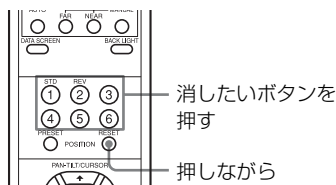
SYSTEM メニューで、DISPLAY INFO (20 ページ参照) を ON に設定しておくと、選んだ PRESET ボタンの番号「PRESET n: OK」が約 3 秒間表示されます。

記憶させた状態を呼び出すには

POSITION 1 ～ 6 ボタンの中から 1 つ選んで押します。選んだボタンの番号「RECALL n:OK 記号」が約 3 秒間表示されます。

記憶を消すには

RESET ボタンを押しながら、POSITION 1 ～ 6 ボタンの中から記憶を消したいボタンを選んで押します。



SYSTEM メニューで、DISPLAY INFO (20 ページ参照) を ON に設定しておくと、記憶を消した PRESET ボタンの番号「RESET n: OK」が約 3 秒間表示されます。

ご注意

- 電源を入れたときは、POSITION 1 に記憶された設定内容で起動します。
- 電源を一度切ってから再度入れたときに、電源を切る前のカメラの状態やパン・チルト位置を反映させたいときは、POSITION 1 に設定を記憶させてください。
- POSITION への記憶設定中または記憶消去中は、他の POSITION の記憶呼び出し、設定、消去はできません。
- メニュー表示中は、プリセットの登録／呼び出し／消去の操作はできません。メニューから抜けて通常画面に戻ってから操作してください。

設置する

⚠ 警告



指示

設置は確実に

設置については、必ずお買い上げ店またはソニーのサービス窓口にご相談ください。

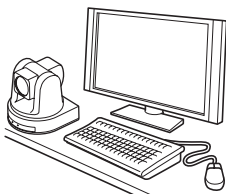
設置は、本機と取り付け金具を含む重量に充分耐えられる強度があることをお確かめください。充分な強度がないと、落下して、大けがの原因となります。

また、一年に一度は、取り付けがゆるんでいないかを点検してください。

デスクトップへ設置する

カメラ本体は、平らなところに置きます。

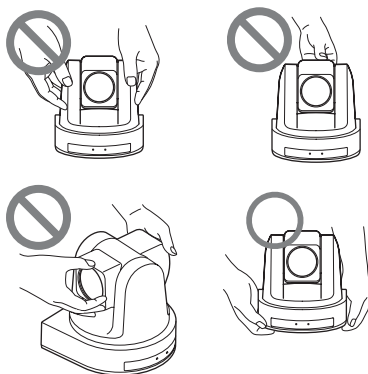
やむを得ず傾いたところに設置するときは、パン・チルト動作性能を保証するため、水平に対して $\pm 15^\circ$ 以内のところに設置し、落下防止処置を施してください。



ご注意

- ・持ち運ぶときは、カメラヘッド部を持たないでください。

- ・カメラヘッド部をパン方向やチルト方向へ手で回さないでください。故障の原因となります。



三脚に取り付ける

三脚の取付部のネジは取付面から飛び出し量(ℓ)が下記のものを使用し、ハンドドライバーで締めこんでください。



$$\ell = 4.5 \text{ mm} \sim 7 \text{ mm}$$

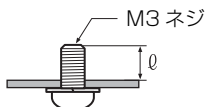
$$\ell = 0.18 \text{ インチ} \sim 0.27 \text{ インチ}$$

⚠ 警告

三脚用ネジによる固定は、高所への設置には使用しないでください。

固定用ネジを使って取り付ける

底面の取り付け用ネジ穴（M3）3箇所を使って固定します。M3 ネジは、次の規格のものを使用してください。ネジは、金具などの段差のない平面に取り付け、しっかり締めてください。

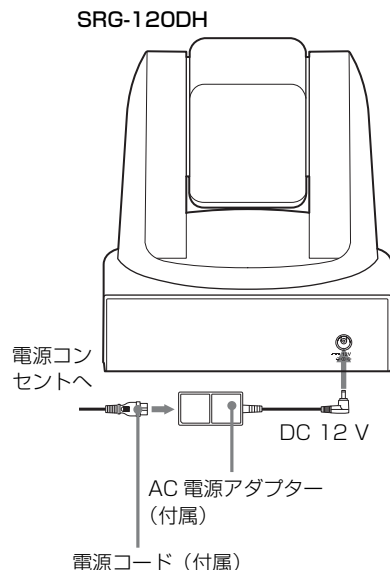


$\ell = 3 \text{ mm} \sim 8 \text{ mm}$

接続する

AC 電源への接続

付属の AC 電源アダプターと電源コードを使って、AC 電源へ接続します。



設置と接続

警告

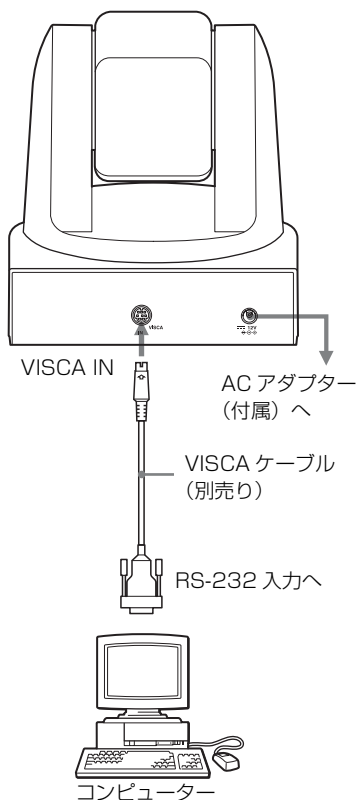
本機は電源スイッチを備えていません。設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に、容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。

万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

コンピューターとの接続

RS-232 接続

SRG-120DH



ご注意

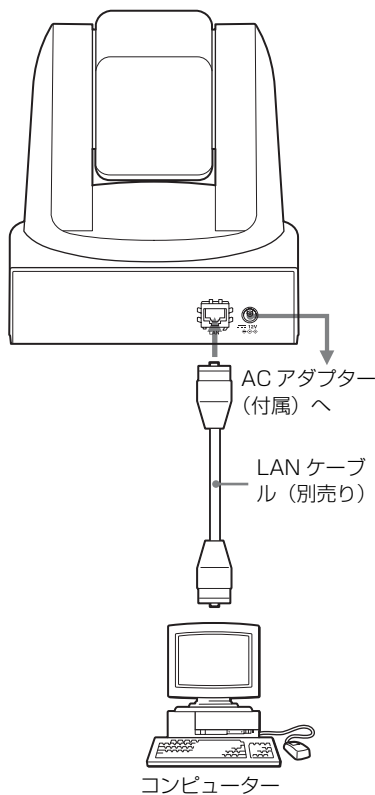
- VISCA ケーブル (RS-232 クロスタイプ) を接続すると、付属の赤外線リモコンのかわりにコンピューターでも操作できます。VISCA ケーブルについては、お買い上げ店にご相談ください。接続方法、コマンドリストについては、テクニカルマニュアルを参照してください。テクニカルマニュアルについては、お買い上げ店にお問い合わせください。

- VISCA RS-232 接続の場合は、カメラ底面の BOTTOM スイッチ (11 ページ) で VISCA (RS-232 シリアル通信) が選択されていることを確認してください。

- LAN 接続での動作はしません。

LAN 接続

SRG-120DH



ご注意

- LAN 接続の場合は、カメラ底面の BOTTOM スイッチ (11 ページ) で LAN が選択されていることを確認してください。
- 専用のアプリケーションソフトウェアが必要になります。アプリケーションソフトウェアにつ

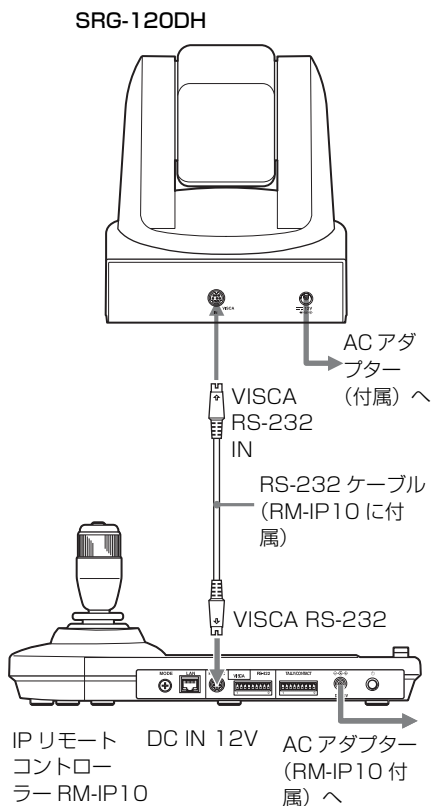
いては、お買い上げ店にお問い合わせ
ください。

- ・ 10 BASE-T または 100BASE-TX 対応
の LAN ケーブル（カテゴリー 5 以上、
シールドツイストペア）で接続しま
す。

IP リモートコントローラー RM-IP10 との接続

RS-232 接続

IP リモートコントローラーに付属の
RS-232 接続ケーブルを使って接続しま
す。



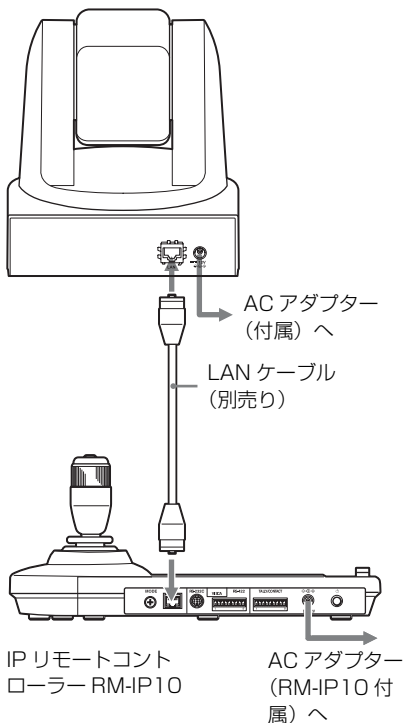
ご注意

VISCA RS-232 接続の場合は、カメラ底面の BOTTOM スイッチ（11 ページ）と

IP リモートコントローラー底面の
BOTTOM スイッチで RS-232 が選択され
ていることを確認してください。

LAN 接続

SRG-120DH



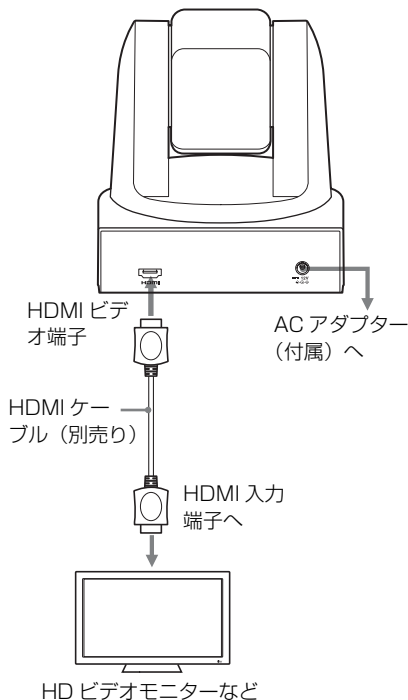
ご注意

- ・ LAN 接続の場合は、カメラ底面の
BOTTOM スイッチ（11 ページ）で
LAN が選択されていることを確認し
てください。
- ・ 10 BASE-T または 100BASE-TX 対応
の LAN ケーブル（カテゴリー 5 以上、
シールドツイストペア）で接続しま
す。
- ・ スイッチングハブを介さずにカメラ 1
台、IP リモートコントローラー 1 台の

LAN 端子を直接接続する場合は、クロスケーブルを使用してください。

HDMI 入力端子を持つモニターなどとの接続

SRG-120DH



- ・映像が出力されるまでに約 15 ～ 30 秒ほどかかります。
- ・設置の際はケーブルの自重や外力で、HDMI ケーブルが抜けないように、市販の抜け止めパーツを使用する、もしくはケーブルを固定することをおすすめします。

ご注意

- ・ HD モニターの仕様に合わせて、VIDEO FORMAT の設定をしてください。
- ・ HDMI ケーブルの性能によっては、ごくまれに画ノイズが発生することがあります。HDMI ケーブルはソニー製のハイスピードケーブルを推奨します。
- ・ モニターの音量を最大にしていると、機器によっては起動時などに音が一瞬発生することがありますが、不具合ではありません。

メッセージ一覧

本機に表示されるメッセージは、以下のとおりです。必要に応じて次に示す処置を行ってください。

ランプ表示

ランプ	意味と対策
STANDBY ランプと POWER ランプが点灯	SYSTEM SELECT スイッチが「出力なし」に設定されています（10 ページ）。
STANDBY ランプが点滅	外力でカメラが動かされたときや、物や指などをはさんだ場合など、カメラのマイコンがカメラのパン・チルト位置を正しく記憶していないことがあります。 PAN-TILT RESET ボタンを押してパン・チルト位置をリセットします。

画面表示

メッセージ	意味と対策
PRESET n:OK (n はプリセットのポジション番号 1 ～ 16)	POSITION 1 ～ 16 にカメラの状態を記憶させたときに約 3 秒間表示されます。 赤外線リモコンでは POSITION 1 ～ 6 になります。
RECALL n:OK (n はプリセットのポジション番号 1 ～ 16)	POSITION 1 ～ 16 に記憶させた設定値を読み出したときに約 3 秒間表示されます。 赤外線リモコンでは POSITION 1 ～ 6 になります。
RESET n:OK (n はリセットのポジション番号 1 ～ 16)	POSITION 1 ～ 16 に記憶させた値をリセットしたときに約 3 秒間表示されます。 赤外線リモコンでは POSITION 1 ～ 6 になります。
ONE PUSH WB:OP	ワンプッシュオートホワイトバランスが実行されているときに点滅表示されます。
ONE PUSH WB:OK	ワンプッシュオートホワイトバランスが正常に終了したときに点灯表示されます。
ONE PUSH WB:NG	ワンプッシュオートホワイトバランスが失敗したときに点滅表示されます。

故障かな？と思ったら

故障とお考えになる前に下記の項目をもう一度チェックしてみてください。それでも具合の悪いときは、ソニーのサービス窓口にご相談ください。

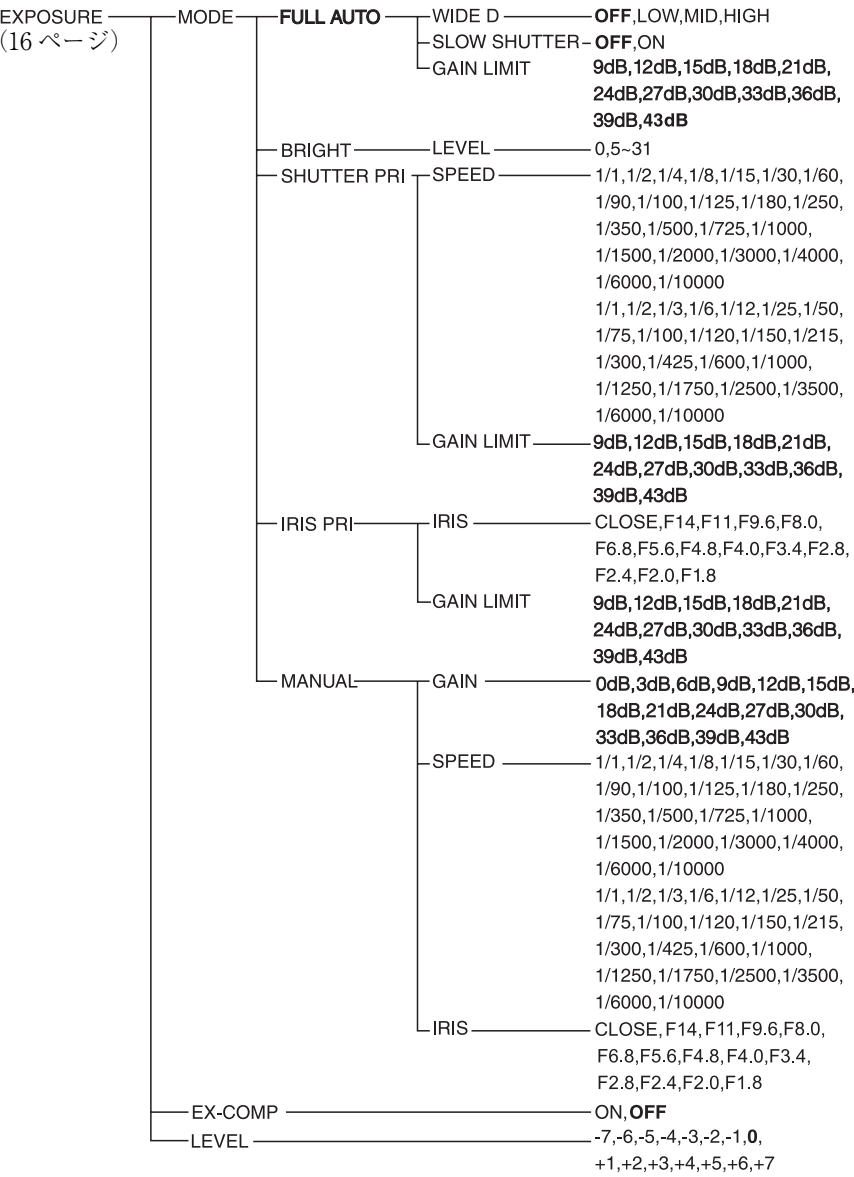
症状	原因	処置
電源が入らない。	AC 電源アダプターが DC 12 V 端子にしっかり接続されていない。	奥までしっかり差し込んでください。
	電源コードが AC 電源アダプターや電源コンセントにしっかり接続されていない。	奥までしっかり差し込んでください。
接続したビデオモニターに画像が出ない。	映像接続ケーブルが正しく接続されていない。	本機とビデオモニターの接続を確認してください。
	カメラの露出が正しく設定されていない。	EXPOSURE メニューで露出の設定を確認してください (16 ページ)。
	SYSTEM SELECT スイッチが正しく設定されていない。	本機の出力ビデオフォーマットとビデオモニターの入力ビデオフォーマットを確認してください。
パン・チルト・ズームが動作しない。	カメラのメニューが表示されている。	付属の赤外線リモコンの DATA SCREEN ボタンを押してメニューを消してください。
	パン・チルト範囲が制限されている。	PAN TILT ZOOM メニューの PAN/TILT LIMIT の設定を変更してください (18 ページ)。
EXPOSURE メニューで FULL AUTO 以外に設定できない。	WIDE D が OFF になっていない。	WIDE D を OFF に設定後に EXPOSURE の MODE 選択をしてください (16 ページ)。
赤外線リモコンのボタンを押しても動作しない。	赤外線リモコンの CAMERA SELECT ボタンの番号と、カメラの IR SELECT スイッチの設定が違っている。	IR SELECT スイッチの設定と合った CAMERA SELECT ボタンを押してください (25 ページ)。
コンピューターに接続しても VISCA 通信ができない。	コンピューターが正しく接続されていない。	本機とコンピューターの接続を確認してください。
		カメラ底面の BOTTOM スイッチ (11 ページ) で VISCA 通信のボーレート (9,600 bps または 38,400 bps) が正しく設定されているか確認してください。
		SYSTEM SELECT スイッチ (10 ページ) が、映像信号が出力される位置になっているか確認してください。

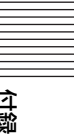
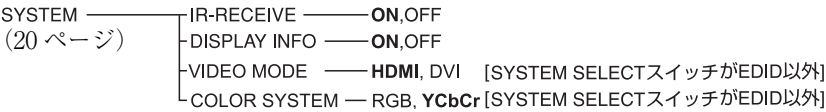
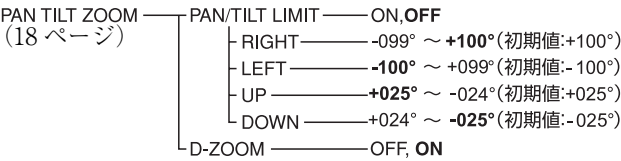
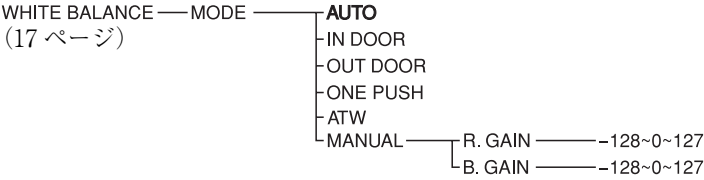
症状	原因	処置
コンピューターに接続しても LAN 通信ができない。	コンピューターと正しく接続されていない。	本機とコンピューターの接続を確認してください。
	コンピューターが正しく設定されていない。	カメラ底面の BOTTOM スイッチ (11 ページ) で LAN 通信が正しく設定されているか確認してください。
カメラと IP リモートコントローラーと 1 対 1 で接続したとき動作しない。	クロスケーブルを使用していない。	専用 PC アプリケーション設定での注意事項を確認してください。
どうしても動作しない。	—	電源コードのプラグをコンセントから抜き、しばらくしてからもう一度つないでみてください。 BOTTOM スイッチの設定でスイッチ 2、5、6、7、8 が OFF であるかを確認してください。

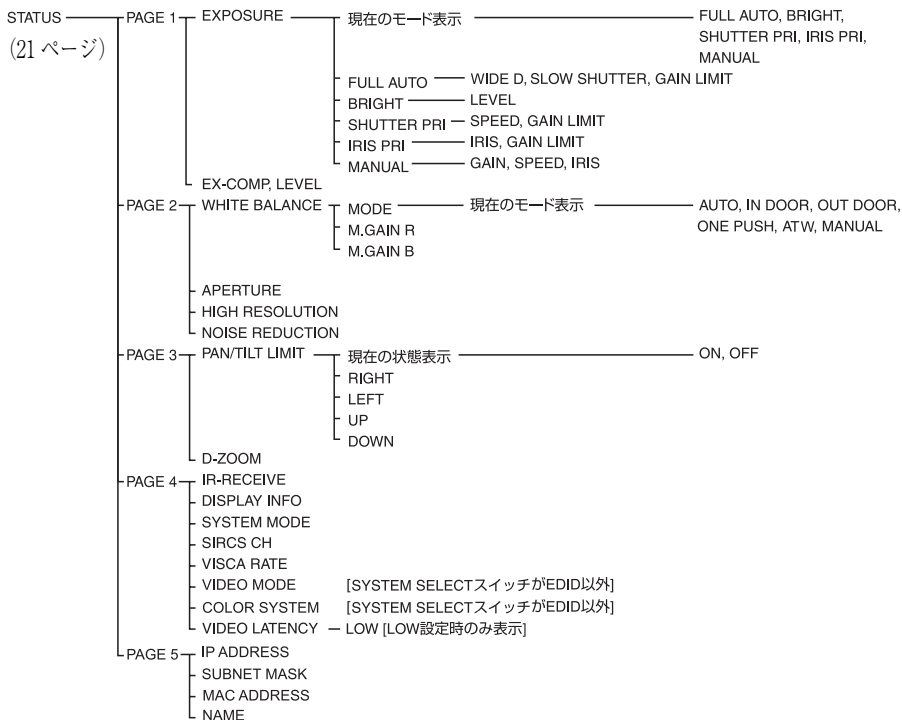
メニューの構成

本機のメニューは次のように構成されています。詳しい内容は、() 内のページをご覧ください。

各項目の初期設定値は、太字で示しています。







プリセット項目

カメラ内部のメモリーには、次の、付属の赤外線リモコンを使つての調整、およびメニューの設定項目が記憶されます。

赤外線リモコンを使つての調整

プリセットできる項目	プリセットポジション番号	
	1	2 ～ 6
パン・チルト位置	◎	○
ズーム位置	◎	○
フォーカス オート／マニュアル	◎	○
フォーカス位置	◎	○
逆光補正オン／オフ	◎	○

メニュー項目

プリセットできる項目	プリセットポジション番号	
	1	2 ～ 6
EXPOSURE MODE	◎	○
WIDE D	◎	○
SLOW SHUTTER	◎	×
AE GAIN LIMIT	◎	×
BRIGHT LEVEL	◎	○
SPEED	◎	○
IRIS	◎	○
GAIN	◎	○
EX-COMP ON/OFF	◎	○
EX-COMP LEVEL	◎	○
WHITE BALANCE MODE	◎	○
ONE PUSH WB R/B Data	◎	×
MANUAL R/B GAIN	◎	○
APERTURE	◎	○
HIGH RESOLUTION	◎	○
NOISE REDUCTION	◎	○
PAN/TILT LIMIT	◎	×
D-ZOOM	◎	○
DISPLAY INFO	◎	×

- ◎ 電源を入れ直しても設定は保持されています。電源を入れると、カメラはポジション 1 に記憶されている設定内容で起動します。
- 電源を入れ直しても設定は保持されています。
- × 電源を入れ直すと、設定は消え、工場設定値になります。

下記の項目はメモリー（ポジション 1）に記憶できますが、VISCA のみで設定可能です。

- Focus Near Limit
- IR Receive
- IR Receive Return

VISCA コマンドリストについては、テクニカルマニュアルを参照してください。テクニカルマニュアルについては、お買い上げ店にお問い合わせください。

VISCA 通信、LAN 通信では 1 ～ 16 のプリセット番号を設定可能です。

仕様

システム

映像信号	1920 × 1080p/59.94 1920 × 1080p/29.97 1920 × 1080i/59.94 1280 × 720p/59.94 1280 × 720p/29.97 1920 × 1080p/50 1920 × 1080p/25 1920 × 1080i/50 1280 × 720p/50 1280 × 720p/25 EDID VISCA CONTROL (SYSTEM SELECT スイッチ で切り換え) 同期方式 内部同期方式 画像素子 1/2.8 型 Exmor CMOS レンズ 光学 12 倍、デジタル 12 倍 f = 3.9 mm (wide) ~ 46.8 mm (tele) F1.8 ~ 2.0 水平画角 71° (WIDE 端) 最至近撮影距離 10 mm (WIDE 端) ~ 1500 mm (TELE 端) 最低被写体照度 1.8Lux (F1.8, 50 IRE, 高感度 モード OFF, 30fps 時) 3.6Lux (F1.8, 50 IRE, 高感度 モード OFF, 60fps 時) 0.4Lux (F1.8, 50 IRE, 高感度 モード ON, 30fps 時) 0.9Lux (F1.8, 50 IRE, 高感度 モード ON, 60fps 時) シャッタースピード 1/1 ~ 1/10000 (22 ステップ)
------	---

映像 S/N	50 dB
パン・チルト機能	水平 ±100° 最大速度: 300° / 秒 垂直 ±25° 最大速度: 126° / 秒

入出力端子

HDMI	(HDMI コネクター)
コントロール入 / 出力端子	VISCA IN : 8 ピンミニ DIN, RS-232 VISCA OUT : 8 ピンミニ DIN, RS-232 LAN 端子 : RJ-45 (8 ピン)、 10BASE-T/100BASE-TX 自 動判別 電源端子 JEITA type4 (DC 12V 端子)

その他

入力電圧	DC 12V (DC 10.8 ~ 13.2V)
消費電力	16.8W
動作温度	0℃ ~ +40℃
保存温度	-20℃ ~ +60℃
外形寸法	本体 : 153 mm × 156 mm × 153 mm (幅 / 高さ / 奥行 き) 赤外線リモコン : 56 mm × 26 mm × 210 mm (幅 / 高 さ / 奥行き) 設置角度 水平に対して ±15° 以内

付属品

AC 電源アダプター (1)

電源コード (1)

赤外線リモコン (1)

安全のために (1)

取扱説明書 (CD-ROM) (1)

注意

付属の電源コードは本機の専用品です。他の機器には使用できません。

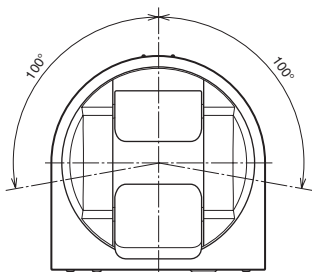
本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface および HDMI ロゴは、HDMI Licensing LLC の商標もしくは米国およびその他の国における登録商標です。

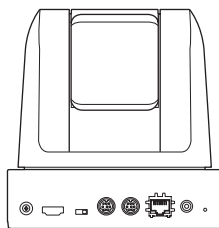
HDMI

寸法図

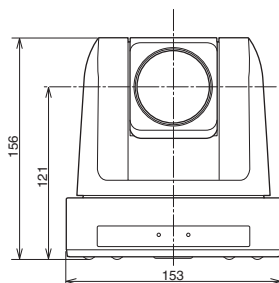
上面



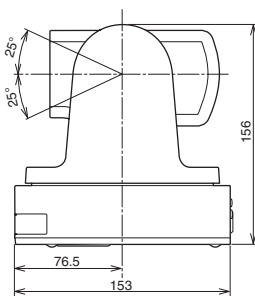
背面



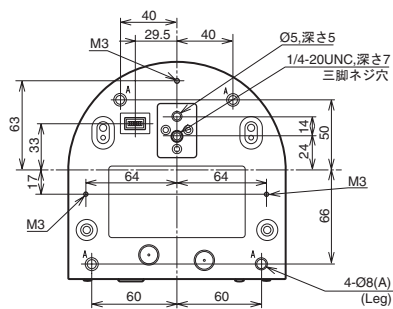
正面



側面



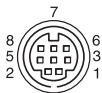
底面



单位：mm

端子のピン配列

VISCA IN 端子
(8 ピンミニ DIN、凹)

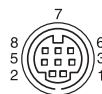


VISCA IN

ピン番号	機能
1	DTR IN
2	DSR IN
3	TXD IN
4	GND
5	RXD IN
6	GND
7	IR OUT R *
8	IR OUT L *

* ピン 7、8 の IR OUT は、底面の
BOTTOM スイッチにて出力の切り換
えが可能です。

VISCA OUT 端子
(8 ピンミニ DIN、凹)



VISCA OUT

ピン番号	機能
1	DTR OUT
2	DSR OUT
3	TXD OUT
4	GND
5	RXD OUT
6	GND
7	未使用
8	未使用

ライセンスについて

本ソフトウェアでは uIP の一部のコン
ポーネントを利用しており、以下のラ
イセンス条件が適用されます。

Copyright (c) 2001-2006, Adam Dunkels
and the Swedish Institute of Computer
Science All rights reserved.

Redistribution and use in source and
binary forms, with or without
modification, are permitted provided
that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must
retain the above copyright notice, this
list of conditions and the following
disclaimer.
2. Redistributions in binary form must
reproduce the above copyright notice,
this list of conditions and the
following disclaimer in the
documentation and/or other
materials provided with the
distribution.
3. The name of the author may not be
used to endorse or promote products
derived from this software without
specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY
THE AUTHOR 'AS IS' AND ANY
EXPRESS OR IMPLIED
WARRANTIES, INCLUDING, BUT
NOT LIMITED TO, THE IMPLIED
WARRANTIES OF
MERCHANTABILITY AND
FITNESS FOR A PARTICULAR
PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO
EVENT SHALL THE AUTHOR BE
LIABLE FOR ANY DIRECT,
INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL,

EXEMPLARY, OR
CONSEQUENTIAL DAMAGES
(INCLUDING, BUT NOT LIMITED
TO, PROCUREMENT OF
SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES;
LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS;
OR BUSINESS INTERRUPTION)
HOWEVER CAUSED AND ON ANY
THEORY OF LIABILITY, WHETHER
IN CONTRACT, STRICT LIABILITY,
OR TORT (INCLUDING
NEGLIGENCE OR OTHERWISE)
ARISING IN ANY WAY OUT OF
THE USE OF THIS SOFTWARE,
EVEN IF ADVISED OF THE
POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

お問い合わせは

「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

<http://www.sony.co.jp/>